

うちゅうとうけい なるほど 宇宙統計ステーション NARUHODO



東京都の人口変化を折れ線グラフで表してみよう！

1. データの準備

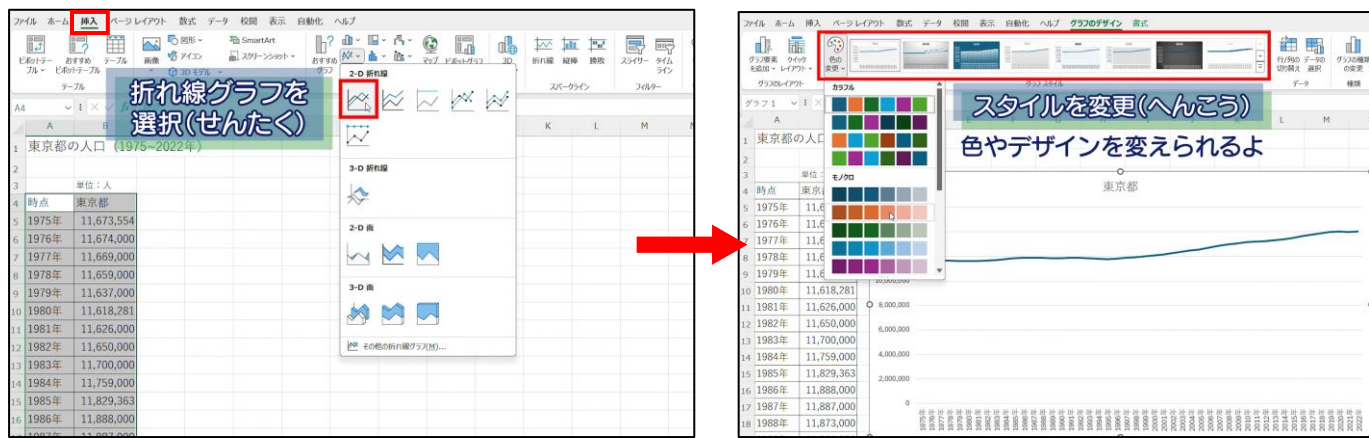


・キッズすたっとから、「関東」>「東京都」を選んで、「総人口」のデータをダウンロードしよう。

※整理したデータがWebサイトにおいてあるから、それを使ってもいいよ。

<https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/>

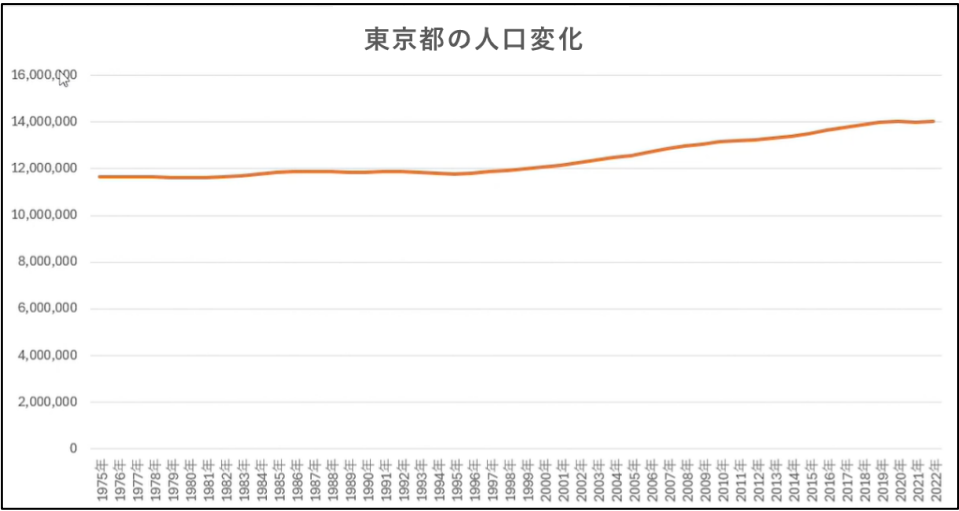
2. グラフの挿入(そうにゅう)



ダウンロードしたデータをエクセルで開いて、東京都の年別人口データを読み込む。

データを選択(せんたく)した状態で、挿入(そうにゅう)タブから「折れ線グラフ」を選ぶ。

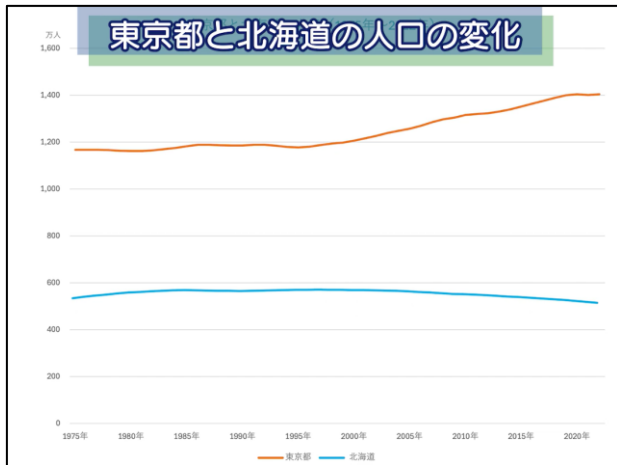
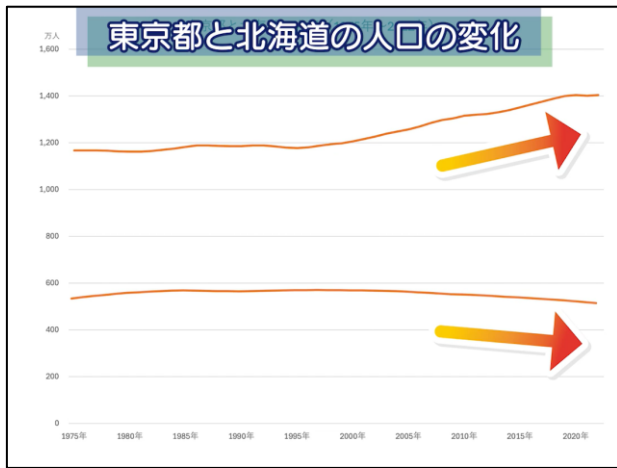
グラフのデザインタブから、スタイルや色を変えられるよ。



(例)



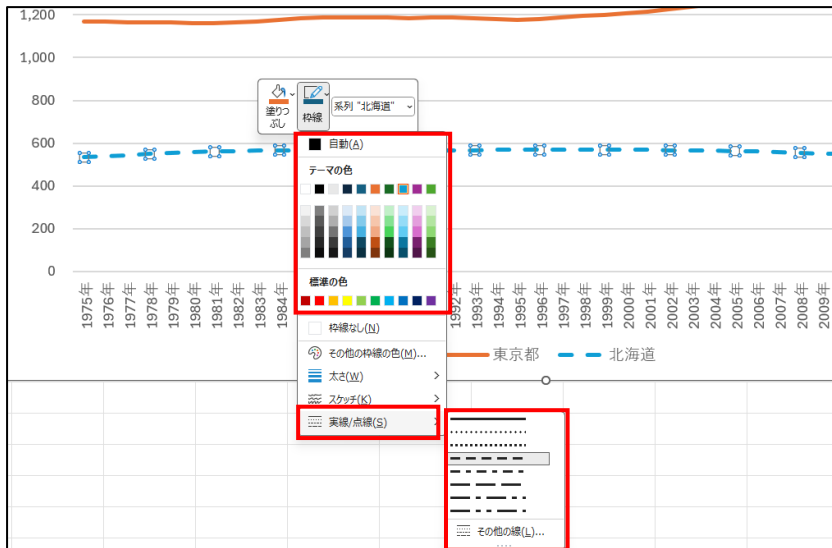
折れ線グラフの縦じくのメモリは、0から始めるのがふつうだけど、あまり数字に変化がなく、見づらいときは、(例)のように、縦じくに波線をいれて、とちゅうを省略することもできる。



複数のデータを1つのグラフに重ねてかいて、「こちらは増加している」、「こちらは減少」というように比べることがある。

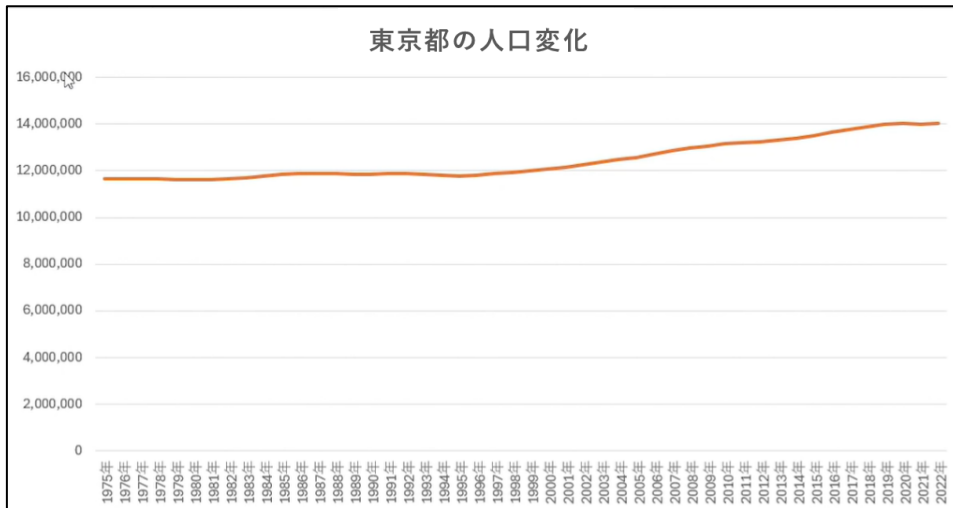
そういうときは、線の色分けしたり、実線と破線を使い分けたりしよう。

【線の色と破線を変える方法】



線の上で右クリックして、「枠(わく)線」を選び、色を変えたり、「実線/点線」から、破線を選ぶことができる。

3. グラフから読み取れること



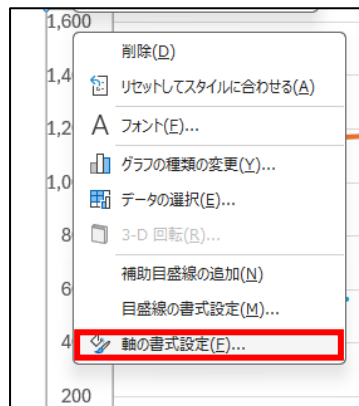
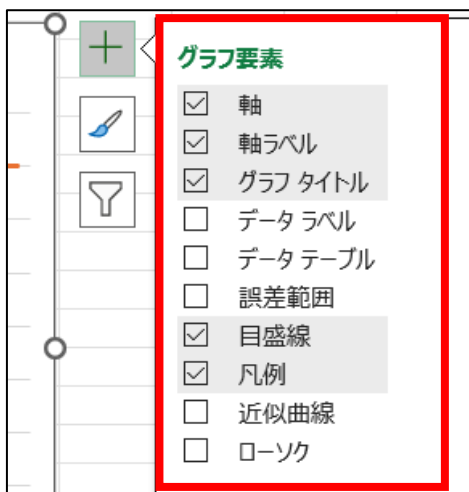
作成した折れ線グラフから、東京都の人口は

- ・年々増加しているのか、減少しているのか
- ・人口の増減は、急なのか、ゆるやかなのか

などを読み取ることができるよ。

エクセルを使えば、簡単に折れ線グラフを作成できるね。

ぜひ、ほかのデータにも活用してみてね。



【追加の操作】

● グラフ要素の追加

- ・グラフタイトルを記入
- ・軸(じく)ラベルから、縦軸と横軸の項目(こうもく)名や単位を記入

● データの値が大きすぎて見づらい場合

- ・軸の書式設定で、表示単位やけた数を調整